



平成30年度柳生小学校学校経営方針

「平成30年度杜の都の学校教育」に示された方針に則り、児童が心身共に健やかに成長し、他者とのかかわりを求め、学び続けることができるように、地域・家庭と共に教育活動を推進する。

学校教育目標 未来を拓く生きる力をもつ児童の育成

めざす学校像

笑顔広がるあたたかい学校

めざす児童像

やさしく

(思いやりのある子)

- (1) 自分や相手のよさに気づき、助け合い、励まし合う子
- (2) 温かい心で、相手の気持ちになって行動する子
- (3) 自然や生き物、みんなで使う物を大切にする子
- (4) 善悪の判断ができる子
- (5) 地域の人と、進んでかかわる子

かしこく

(進んで学ぶ子)

- (1) 自分の目標に向かって、学び続ける子
- (2) 自分の思いや考えを、分かりやすく伝える子
- (3) 相手の思いや考えを聞き、共に学び合う子
- (4) 進んで読書する子
- (5) 学んだことを生かし、協力して課題を解決する子

たくましく

(心も体も元気な子)

- (1) 場に応じた挨拶や言葉遣いができる子
- (2) 規則正しい生活習慣が実践できる子(早寝・早起き・朝ごはん)
- (3) 安全に気を付け、約束を守り、生活する子
- (4) 健康に関心を持ち、進んで運動に親しむ子
- (5) 最後まで粘り強く取り組む子

めざす教師像 子供を励まし、力を伸ばす教師

- 教育愛に満ち信頼される教職員
- 向上心を持って学び続け、自らの力量を高める教職員
- 協調性に富み、高い同僚性を発揮する教職員
- コンプライアンスを自覚する教職員

学校経営方針

【やさしく】人とのかかわりや体験活動を通して、他を思いやる温かい心を持つ子供を育てる。

【かしこく】対話的な学びによる「分かる・できる」授業を実践し、学力の向上を図る。

【たくましく】健康な生活を志向し、心も体もたくましく、ねばり強くやり遂げる子供を育てる。

【信頼される学校】地域や家庭と共に、子供が安全・安心に学ぶことができる環境をつくる。

協働型学校目標

【重点目標】「あたたかい心で言葉のキャッチボールができる子ども」

- 進んで挨拶や返事をする
- みんなが気持ちよく生活できるように、あたたかい言葉で話す